本町・淀屋橋 × 御堂筋エリア

まち歩きでつくろう 減災力マップ

災害は常に想定以上のことが起こります。平時にまちを知っておけば、臨機応変な対処ができます。船場減災展2015では、船場のまち歩き参加者の意見に基づき〝まちの減災力〟をマップ化しました。皆さんもご自身でまちを歩いて、オリジナルの減災マップを作ってください。

まち歩き範囲と実施日時

本町 × 御堂筋エリア ▶御堂筋×中央大通 交差点 半径250m圏
2015年 10月 9日(金)午後

淀屋橋 × 御堂筋エリア ▶御堂筋×今橋通 交差点 半径250m圏
2015年 10月 10日(土)午後

[両日の参加者　約45名]

参加者

船場地区の住民、ワーカー、学生、車椅子利用者、
主催者構成団体のメンバー、 協力・参加団体のメンバー

減災・サバイバルまち歩きリーダー

片山　誠　一社 72時間サバイバル教育協会
森吉　裕志　船場減災展実行委員会

主催　船場減災展実行委員会
（大阪市中央区役所、大阪ガス、船場げんきの会、大阪船場ロータリークラブ）

協力・参加　大阪御堂筋本町ロータリークラブ、御堂筋まちづくりネットワーク、
JOIN! 未来を変えるごみ袋プロジェクト　NPO日常生活支援ネットワーク

デザイン：takeshikawamura.com

72時間サバイバル・自助に向けて

一社 72時間サバイバル教育協会　片山　誠

地震、津波が起こった場合のリスクを想像してみましょう？

① **建物崩壊** ・・・落下物による危険　通行困難など
② **津波による冠水** ・・・着衣の濡れ　通行困難など
③ **ライフラインストップ** ・・・帰宅困難　トイレの確保など

その中でも命にかかわるリスクは何があるでしょうか？

①低体温症　②脱水症状　③倒壊建物の下敷きなど

最低限命を守るために必要なものは何でしょうか？

①毛布や替えの衣料　②水　③レスキュー隊を呼ぶための笛など

それらはどこにあるのか知っていますか？

①避難所　②災害救援ベンダー　③個々の備蓄物など

災害時の家族の安否確認ができるために

- 家族との連絡方法を共有しておく（伝言ダイアルやSNSなど）
- 携帯電話の電源が切れないよう、予備電源を用意しておく
- ライフラインが止まった場合の対策を疑似体験しておく
- 災害を想定して、避難場所まで家族全員で行ってみる

減災力マップを皆様のご協力により充実して参りたく、船場地区（淀屋橋〜本町）の減災情報をお寄せください。（反映の方法はご一任願います）氏名、年齢、船場の住民・ワーカーでありなし、減災力情報を、下記にお送り下さい。連絡は、お送りいただいたメールアドレスに返信します。

▼

船場減災展実行委員会事務局 moriyoshihiroshi03@gmail.com

淀屋橋での気がかり

高層マンションは避難者を受け入れてくれるのか?
避難案内の標識が少ない。
高層ビルのガラスは地震時に割れて落ちてないか?

公共施設が少ない

まち歩きの意見　凡例

- まちの減災効果ある拠点等　太枠は期待大きい
- まちの減災上留意箇所等
- まちの減災課題　太枠は問題点多い

地図凡例

公衆電話　警察署・派出所　公衆便所　ホテル　帰宅支援ステーション(コンビニ)

ホテルへの期待

帰宅困難時ホテルで宿泊食事を期待したい。
ホテルの上層階に避難できないか?

御堂筋での気がかり

並木のイチョウが倒れる危険はないか。
沿道建物が壊れると道路が使えない。
停電時に信号が止まると事故の危険が高まる。
御堂筋沿いの歩道に自転車通行多い。

横丁への気がかり

中小ビルの被災時の物資準備があるのか?
方位が不明、分かりにくい。
電柱に避難所の情報表示が欲しい。
駐輪がコンビニ前、駅出入口に多く避難に支障がある。

御堂筋沿道ビル、船場センタービルへの期待

水などの備蓄情報が欲しい。
帰宅困難者に開放されるだろうか?
夜間に避難できる施設はないのか?

船場センタービルへの気がかり

地下は津波時に水没しないか?
高速道路が地震で倒壊しないか?
地下鉄の陥没の危険はないか?

淀屋橋エリアの減災マイ情報

自分の身は自分で守る（サバイバル）のために、
次のようなことを地図に書き込んでみてみましょう。

1. 被災時の勤め先等からの帰宅・移動ルートの設定
2. 帰宅・移動ルートの安全安心・支援情報
   (帰宅支援ステーション、広域避難所・災害時避難所、ホテル、駅、、社寺、大型店舗、公園)
3. 帰宅・移動ルートの避難障害リスク・不安要素 (倒壊物、橋等)
4. 情報入手先 (wi-fi アクセスポイント、公衆電話等)
   注）交番、公共機関には帰宅困難者が殺到し、災害対策を阻害する場合があります。

「中央区災害対応マップ (愛日・船場・久宝・集英・汎愛・浪華地域) 」もご活用ください。

本町エリアの減災マイ情報

自分の身は自分で守る（サバイバル）のために、
次のようなことを地図に書き込んでみてみましょう。

1. 被災時の勤め先等からの帰宅・移動ルートの設定
2. 帰宅・移動ルートの安全安心・支援情報
   (帰宅支援ステーション、広域避難所・災害時避難所、ホテル、駅、、社寺、大型店舗、公園)
3. 帰宅・移動ルートの避難障害リスク・不安要素 (倒壊物、橋等)
4. 情報入手先 (wi-fi アクセスポイント、公衆電話等)
   注）交番、公共機関には帰宅困難者が殺到し、災害対策を阻害する場合があります。

「中央区災害対応マップ (愛日・船場・久宝・集英・汎愛・浪華地域) 」もご活用ください。